

申請者名

特定非営利活動法人 調布市地域情報化コンソーシアム

体制図

実施主体 (企画・運営管理・経理)	実施協力 (支援員派遣)	運営協力 (会場確保・広報等)
NPO法人調布市地域情報化 コンソーシアム	・調布パソコンサークル ・NPO法人ちょうふこどもネット	・調布市(周知協力・会場確保)

講習会等の実施計画

基本講座

0	電源の入れ方等	電話のかけ方等	アプリ等	ネットの使い方等	メール等の使い方	地図アプリの使い方	SNSの使い方	オンライン会議	安心・安全
実施コマ数	0	0	12	7	6	2	2	0	0

応用講座

	マイナンバーカード	マイナポータル	マイナポイント	e-Tax	オンライン診療	地域オンライン行政
実施コマ数	1	1	1	0	0	0

支援員数	アシスタント数	基本講座：実施コマ総数	応用講座：実施コマ総数
2	4	29	3

講師を確保・養成・管理

- ・講師の確保: 支援者には調布市主催のパソコンセミナーなどの経験が豊富な人材を選任する。
また、アシスタントには上記セミナーの補助講師を派遣している「NPO法人ちょうふこどもネット」ならびに、市内でパソコンセミナーを20年以上続ける「調布パソコンサークル」に依頼する。
- ・講師の養成: 執行団体主催の研修を受講する機会を確保するのに加え、参加者向けアンケートを行い、実施期間中に、講義内容を振り返る場を設ける
- ・講師の管理: 支援者（講師）が日程と会場の調整をするのに加え、クラウドでのファイル共有などを活用することで必要な情報が関係者に行き届くよう配慮する。

講習会等の実施イメージ

【会場】



講習会は調布駅と国領駅にそれぞれ隣接する公共の会議室を確保するとともに、駅から遠い市民向けに公民館や地域福祉センターなどの場所も活用し、できるだけ多くの市民が参加しやすい会場を用意します

【講師体制】



セミナー経験豊富な
メイン講師



NPO法人
ちょうふこどもネット



調布パソコンサークル

若者と高齢者をセットにしたアシスタント

NPO法人ちょうふこどもネットは「青少年の健全な成長と豊かな人格の形成に寄与することを目的とした団体」であり、調布市内で中学生と高校生の居場所「調布市青少年ステーションCAPS」を運営しています。その施設の利用者で、高校を卒業した20代が長年、市主催のセミナーのアシスタントを務めています。

一方、「調布パソコンサークル」は20年以上に渡り、中高年層を中心にパソコン教室を開催してきた市民団体で、講師もシニア層が務めています。この両団体にアシスタントを依頼することにより、更なるセミナースキルの向上につながり、同事業終了後も市民のデジタル利用促進に寄与するとともに、セミナーを通して若者とシニア層の交流が生まれることで、世代間のデジタル利用に対する理解も深まることを目指します。